

広報 なよろ

表紙	1
もくじ	2
市長所信表明	2 - 3
きらめくまちビト	4
声 - Voice -	5
春の叙勲	6
出前トークを利用しよう!	7
名寄市職員を募集します	8 - 9
フォトでお知らせ - 広報版 -	10 - 11
EN - RAYホールイベント情報	12
名寄市立大学の窓から ～知への誘い～	13
防災からのお知らせ	14
健康ガイド	15
なよろ煮込みジギスカンで 名寄を全国にPRしよう!!	16
もっともち米プロジェクト なよろっばい家づくりの会	17
消費生活センター通信 パブリックコメント	18
有森裕子なよろひまわりリレーラン 健やかな成長を願って	19
男女共同参画社会の実現をめざして 今月の手話	20
施設のお知らせ	21 - 24
暮らしのお知らせ	25 - 29
裏表紙	30

市長3期目就任のごあいさつ

任期満了に伴う市長選挙において、無投票で当選した加藤市長の3期目がスタートしました。4月23日の初登庁で職員に迎えられ、その後行われた就任式で「無投票当選は、市民の声が伝わっていない部分があると受け止めている。対話を重視し、今まで以上に庁内や民間、近隣自治体との連携をとり、市民から信頼される市政運営に努めたい」と決意を述べました。



はじめに

市長選挙において、無投票で再選を果たせたことは、2期8年間の取り組みに対する評価と、今後の市政運営に対する期待感の表れと受け止めており、その責任と職責の重さに改めて身の引き締まる思いです。

市長就任以来、総合計画を市政運営の中心に据えながら、民間出身としての視点や発想、人脈、そして行動力を活かしたトップセールスと市民との協働により、地域の財産を磨き、市内外への情報発信に努めるとともに、市民の満足度の向上、明るく元気なまちづくりに向けて、全力を傾けてまいり

ました。

合併10周年の節目も迎え、これまでまちづくりにご尽力いただいた議員各位をはじめ、多くの市民の皆さまに、深く感謝を申し上げます。

2期目の取り組みについて

2期目就任時の所信として、10年、20年先を見据え、健全な財政運営を基調に、基礎自治体として調和のあるまちづくりを進めるため、本市をさらに明るく元気にするべく、3つの政治姿勢を根底に据え、総合計画を政策の基本としながら、6つの施策を進めることを表明し、全力で取り組んでまいります。



平成29年度から

スタートした名寄市総合計画(第2次)では、新たに3つの重点プロジェクトを掲げるとともに、数値目標を導入することにより目指すべき姿をわかりやすく表現できたと考えています。現在の社会情勢の変化や少子高齢化の急速な進行など、道北地域にとって本市の果たす役割はさらに重要なものとなってきており、北海道の中核都市としての機能を強化していくため、今後とも全力で市政を推進する考えです。

3期目にあたっての基本施策

地方財政計画での地方交付税は、前年度比で約3213億円の減少となる中、本市の財政は、歳入総額の40パーセント強を占める地方交付税に大きく依存しており、今後も厳しい状況が続くものと想定されるところです。

このような情勢のもと、健全な財政運営を基調に、北・北海道の中核都市として都市機能を強化しつつ、市民との協働のまちづくりを推進するため、総合計画の基本理念である「人づくり」「暮らしづくり」「元気づくり」の3つのまちづくりの理念を基本とし、市政の発展に全力を傾注してまいります。

結びに

「公平・公正」の原則のもと、市民の皆さまとの対話を進めながら「自然の恵みと財産を活かし、みんなでつくり育む未来を拓く北の都市・名寄」を目指し、全力で市民の皆さまの負託に応えてまいります。

まちづくりの3つの基本理念

元気づくり

- ◆広域的な連携強化
 - ・各種関連イベントの実施
 - ・人材確保
 - ・高齢者、障がい者、外国人の雇用拡大
 - ・担い手支援、畜産クラスター支援
- ◆広域観光の推進
 - ・鉄路・道路・河川を活用した観光
 - ・ひまわり、道北地方の冬季における魅力の発信
- ◆中小企業振興政策
 - ・固定資産税を3年間ゼロ制度導入
 - ・無電柱化、ユニバーサルデザインの検討
- ◆防災対策
 - ・「防災拠点整備構想」の提案
- ◆生活環境・生産空間の維持
 - ・効率的・効果的な物流網の形成など

暮らしづくり

- ◆子育て支援政策の加速
 - ・公設・民設保育所の改築・設置補助
 - ・放課後児童クラブ、産後ケア事業の拡充
- ◆高齢者支援政策
 - ・生活支援ハウスの建設
 - ・戸建て住宅住宅改修施策
 - ・空き家バンク施策の推進
 - ・高齢者の健康・交通・除雪対策などの支援拡大
- ◆障がい者支援政策
 - ・特別支援教育の充実
 - ・権利擁護、農福連携の推進
- ◆医療福祉環境
 - ・ICTネットワークを駆使した名寄市版地域包括ケアシステムを推進
- ◆道路インフラ政策
 - ・高規格幹線道路の早期完成要請
 - ・「北・北海道物流拠点構想」の実現など

人づくり

- ◆冬季スポーツの拠点化の推進
 - ・ジュニア選手育成基盤の強化
 - ・冬季版ナショナルトレーニングセンターの誘致・検討
- ◆国際交流の推進
 - ・台湾交流の友好都市締結を検討
 - ・子どもたちのパスポート取得費用助成を検討
- ◆地域コミュニティの醸成
 - ・コミュニティスクール導入に向けた準備
 - ・高等学校の維持、支援拡充
 - ・JR「名寄高校前」駅の設置検討
- ◆名寄市立大学
 - ・運営のあり方の検討、地域課題との連携強化
- ◆陸上自衛隊名寄駐屯地
 - ・連携強化、体制維持増強運動を継続など

副市長・教育長を 紹介します

●副市長
橋本 正道



●教育長
小野 浩一



久保和幸副市長は5月10日(木)に行われた第1回臨時会で退任されました。